



セキュラトピック ①

～井筒屋様とのコラボが開始されました。

この度、株式会社井筒屋 外商サービス様とコラボレートし、マイロックの販売を行うことになりました。

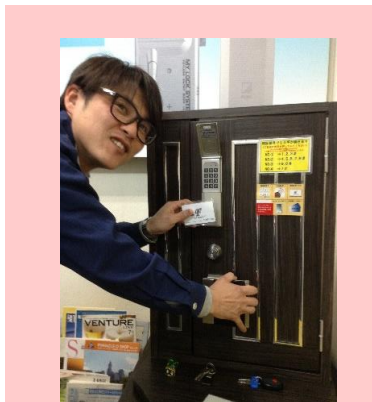
井筒屋は、福岡県北九州市に本社を置く百貨店であり、小倉店を旗艦として、北九州市や山口県を中心に事業を展開されています。

そして井筒屋外商サービスにはハウスリフォーム部門もあり、セキュリティ商品の販売ということでセキュラのマイロックを採用して頂きました。

3月からは井筒屋の外商マンとセキュラの営業マンがお客様のお宅へ同行訪問し、セキュリティの重要性やオートロックの安全性、あるいは暗証番号やICカードで鍵を開けることの利便性をアピールしていきます。

セキュラ本社が存在する下関市とすぐ隣にある、北九州市を中心とした地域のお客様にマイロックの安全性と利便性をしっかりと伝えていきたいと思えます。営業マンとして、鍵とは『住人の生命と財産を守るもの』という本質をしっかりと念頭に置き、マイロックの普及に努めていきます。

また、今回の企画でお世話になる井筒屋様の外商の方々に対しても、良いご縁になったと思って頂けるようパートナーシップを大切にして信頼関係を築いていこうと考えています。(セキュラ株式会社 第3営業部 梶原)



セキュラニュース

～外出時や夜、必ず鍵を 県内で空き巣や侵入被害相次ぐ

福井市の無施錠のアパートなどに侵入し、女性6人にわいせつな行為などを行ったとして、市内の男が2月10日、懲役11年の実刑判決を受けました。事件は、被告が無施錠の民家などを狙って犯行を繰り返していたとのこと。性犯罪に限らず、無施錠の民家やアパート、事務所では、空き巣や忍び込みなどの被害が相次いでいます。警察や防犯関係者は「自分が狙われるかもしれない、と危機感を持ってほしい」と呼び掛けています。

「取られるものなんて何もないから、鍵をかけずに外出しています。寝るときも戸締まりはしません」。福井市中心部から10キロほど離れた市南西部の集落で、住民の60代の男性に尋ねてみると、こんな答えが返ってきました。近所の50代の男性も「子どものころからの名残で、鍵はかけませんね」と答えました。

全国の鍵取扱業者でつくる日本ロックセキュリティ協同組合(東京都)によると、都市部に比べて、高齢者が多い地域などでは、施錠する習慣があまりないところもあるといいます。同組合は6月9日を「我が家のカギを見直すロックの日」として、2002年から全国各地で防犯イベントを開いています。また、「近所付き合いがあり、地域の目があつた時代と違い、現在は他人に無関心になっている」と指摘しています。

「自分の身は自分で守るという意識が大切」と訴えます。

福井県警のまとめによると、2016年の侵入盗の認知件数は319件で、そのうち無施錠の現場は45%に上ったそうです。

全国でも空き巣や忍び込みの侵入手段として最も多いのは『無施錠の扉からの侵入』です。

住人一人一人が施錠する意識を高めることも大切ですが、我々セキュラは電子錠メーカーとして、オートロックの安全性をもっと世に広めて普及させることが社会的役割であると考えます。**閉め忘れの無い、セキュラのマイロックは空き巣などの侵入者に対して最も有効的な対策**だからです。

そうして犯罪から身を守り**安心した生活をお客様に提供**することが企業の使命であると考えています。



セキュラトピック②

～『オートロックおまかせネット』ホームページが開設されました。



この度、『オートロックおまかせネット』ホームページが開設されました。

⇒ <http://autolock-omakase.net/>

このホームページは、株式会社ブロードエンタープライズ様が運営をしているものです。同社はインターネット関連のサービスを提供する企業で、賃貸向け無料インターネット事業や不動産事業などを中心に事業を展開しています。

見やすく、シンプルに、そしてマイロックがどんなものかわかりやすい内容とレイアウトに仕上がっています。

このホームページを見て頂き、拡がるご縁に期待します。

セキュラでは、『オートロックおまかせネット』と同時に自社ホームページもどんどん更新していく次第です。

現在はホームページからのお問い合わせも増えてきています。マイロックの普及の為にホームページの充実は必須とも言えます。今後は、ホームページにおいて商品の紹介だけでなく、あらゆる情報発信を行い、セキュラとマイロックをもっと認知して頂けるように工夫を重ねようと考えています。

今月の言葉

【逆の立場で考える】

ビジネスはもちろん、コミュニケーションの場で『逆の立場で考える』ことの重要性はよく言われる言葉です。自分の事や利益だけを考えて発言したり行動するとスムーズに物事が進まないばかりか、却って状況が悪くなることもあります。

セキュラでは、どんな時もまず逆の立場で考えてからそれから行動に移すようにしています。

ユーザー様に対しては当然ながら「本当にお客様の役に立っているのか、オーナー様や管理会社様の意向にそっているのか」を考えて行動するようにしていますし、また社内において報告や書類を提出する際にも、「相手にわかりやすく誤解が無いよう説明できているか、内容に不備や間違いは無いか」を考えて行動するようにしています。逆に自分がマイロックを購入する立場や、報告や書類を受け取る立場を考えて行動することでボタンの掛け違いやミスを防ぐようにしています。

逆の立場で考える際に大切なのは、価値観を相手に合わせることです。いくら相手の事を考えていても、自分の価値観で物事を考えたり判断するとそれは逆の立場で考えているのではなく、ただ単に自分の立場から相手を思い浮かべているだけです。

お客様に対しても社員同士でも、何を求めているか、どんな課題や悩みを持っているか、同じ目線で相手を見て配慮をすることを心掛け、それを社内でも共有するようにしています。

セキュラ掲示板 ～賃貸住宅フェア2017出展決定！

今年も賃貸住宅フェアが開催されることとなり、セキュラも出展が決定しました。

5月…福岡 7月…東京 9月…大阪 11月…名古屋
の毎年恒例、全国4か所での開催となります。
詳細は開催時期に再度ご案内致します。
今年も全会場でお待ちしております。よろしくお願ひいたします。